

平成 29 年度 逗子市文化振興基本計画調査・評価委員会 第 2 回会議 議事概要

■開催日時：2017 年（平成 29 年）10 月 16 日（月）午前 9 時 30 分～10 時 40 分

■開催場所：市役所第 4 会議室

■出席委員：東海邦彦委員長、太下義之委員、山崎稔恵委員

■欠席委員：富岡幸一郎副委員長、

■事務局：文化スポーツ課 阿万野課長、黒羽係長、鬼原主事、森主事補

■会議の公開・非公開：公開

■傍聴者数：0 名

■議題：（1）平成 28 年度事業に関する評価報告書（案）について
（2）その他

■資料：

【資料】

資料 1 平成 28 年度事業に関する評価報告書（案）

資料 2 平成 29 年度第 1 回会議議事録（案）

資料 3 逗子市文化振興基本計画調査・評価委員会規則

1 開 会

定数の確認

資料の確認

〈委員長〉

議事に入る前に、平成 29 年度第 1 回会議の議事録（案）について、資料 2 のとおり内容を確定してもよろしいか。

◇◇◇異議なし◇◇◇

この内容で確定とする。

2 議 事

（1）平成 28 年度事業に関する評価報告書（案）について

〈委員長〉

議題 1 「平成 28 年度事業に関する評価報告書（案）」について、事務局から説明をお願いする。

〈事務局〉

資料 1 をご覧ください。

第 1 回委員会でもいただいた意見を反映させて（案）を作成している。

(資料1について、評価シート以外の部分について読み上げ)

〈委員長〉

意見、質問等あるか。

〈太下委員〉

6 頁目、(2) アウトリーチ活動の充実について。市の高齢者施設等に活動の範囲を広げたことは評価したい。高齢者社会が広がる中で、高齢者が文化に親しみハッピーになることは、きちんと行っていけば世界的な先進事例になると思う。引き続き積極的に取り組んでほしい。

4 頁目、基本計画関連事業の評価 総括評価の7 行目、「今一度、基本計画の～」の部分について。これまで数年度にわたり事業の評価を行い、その間様式の見直し等をし、事業評価の仕組みは確立してきたと思うが、これを粛々も行っている、実際に逗子の文化振興に寄与するものになっているか、疑問である。事業評価を踏まえた政策評価もそろそろ行っていないと不十分ではないか。市財政が大変厳しいという状況も鑑みて、事業全体でのスクラップアンドビルドも含めた政策的提案も、必要になるのではないか。

〈山崎委員〉

評価はよいと思うが、5 頁目5 行目「JR 逗子駅前へのホール催事に関する告知板の設置」や、同 20 行目「(自主文化事業の) 企画内容を見る限り入場率が下がるような要素は無く」などについては、具体的にどう解決していくのか、気になるところである。

6 頁目(4)『(仮称) 逗子アーカイブス』の構築について。当委員会が始まって以来の重要な論点であるが、いまだ(仮)が取れていないのが憂慮される。例えば(1)の逗子アートフェスティバルと、(仮称) 逗子アーカイブスを並行して行う等すれば、逗子アートフェスティバルで行う内容や意味や意義等も明らかにされていくと思う。この2つの重点事業だけではなく、7 頁目4 行目で記されているような、組織横断的な事業への取り組み、組織間連携の重要性も感じた。

〈委員長〉

評価の方法は定型化してきており、これを積み上げていくことも重要だが、一旦個々の評価から離れて、当委員会の今後の方向性として、もう少し政策的な評価や提案についても必要と思う。報告書には、その旨を盛り込んでほしい。

事業の原資の問題も重要になってきており、特に本市では来年度から緊急財政対策により大幅な予算削減が見込まれるが、このことへの対応についても言及すべきである。事業の継続性という意味で、市の予算に頼らない方法の模索について、報告書には盛り込んでほしい。

(仮称) 逗子アーカイブスについて、先ほど山崎委員から逗子アートフェスティバルと連動したような形で取り組んではどうかという意見が出たが、そうした方法も必要だと思う。アーカイブスについては、今年度わずかに予算が付いたが(所管課：企画課「逗子フォト事業」、来年度予算で削減されてしまうような話を聞いている。6 頁目下から12 行目「古き逗子」については、逗子の歴史、市民の暮らしの歴史という意味合いも含めた表現に修正してほしい。

逗子文化プラザホール(以下「ホール」という。)が設置から10 年を超え、改修等の必要性が増すなか、市財政の厳しさから、積み残しになっている修繕や工事が増えてきている。このことについて「逗子市公共施設等総合管理計画」を策定したようだが。

〈事務局〉

ホールも含めた公共施設全体の維持管理について計画するものである。

<委員長>

「逗子市公共施設等総合管理計画」【第4章】施設類型ごとの管理に関する基本方針 1 公共施設（5）その他の施設 では、「市民などが利用する施設については～（中略）～築年数の浅い施設については予防保全の考え方にに基づき適切かつ計画的な維持管理を行い、施設の長寿命化を図」としている。このことについて報告書に盛り込んでほしい。

5 頁目 12 行目「現状との差異」の部分には、中間評価における具体的な指摘事項を加えてほしい。

<事務局>

指定管理者選定の際に提案されていたことが、特に市民協働にかかる事業について、実施されていないものがあつたことが該当する。

山崎委員から指摘のあつた（仮称）逗子アーカイブスについては、検討を進めている逗子市文化振興基本計画策定・推進会議の会長が、逗子アートフェスティバル実行委員会の委員長も兼任しており、推進会議の折に、何かしらの連携ができないか、という意見をされている。

<委員長>

6 頁目下から 1 行目「共育ネットワーク構築事業～必要とのことで」の部分は、主体的な表現に変えてほしい。

続けて、評価シートについて、事務局より説明をお願いします。

<事務局>

（資料 1 について、評価シート部分を読み上げ）

<委員長>

意見、質問等はあるか。

16 頁目、事業費（実績）について、逗子アートフェスティバル 2016 の事業費が 138 千円とあるが、これはどういうことか。

<事務局>

市の負担金 1,800 千円以外にかかった、市が負担する会場費ということを示している。

<委員長>

ホールの自主文化事業や逗子アートフェスティバルだが、市の負担金だけでなく、他の助成等を取得していること、自主財源を得る努力をしていることを、きちんと分かるように記載してほしい。

<事務局>

ホールの自主文化事業の財源については、宝くじ助成事業（コミュニティ助成）を受けているので記載する。

<委員長>

平成 30 年度から指定管理者の第二期に入るにあたり、今年度行われた指定管理者候補選定にかかる公開ヒアリングについて、日程等の広報が十分でなかったのではないかと。第一期の時は、公開ヒアリングはさざなみホールで開催し、傍聴者も数十人いたと記憶している。第二期選定について、きちんとした手続きを踏まえてやっていることを記してほしい。

<事務局>

5 頁目 14 行目「評価報告書や議事録については～」の部分で記している。

<山崎委員>

5 頁目 8 行目「障害者差別解消法に対応するための～」の部分について。このことについては、単に職員間で知識と情報を共有しただけでは、現場では上手くいかない。研修に基づく実習が必要という旨を記してほしい。健常者が考える必要な介助と、障がい者が求めることは、ともすると違う場合がある。

<事務局>

現在、指定管理者第二期に向けた協議を行っているが、研修だけでなく、職員一人ひとりが知識を習得することと、実習についても提案されており、協定書にも盛り込んでいく予定である。今年度も、手話講座を開催するなど、できることから始めていくとしている。

<太下委員>

手話講習も大切であるが、それによってきちんと身につくというわけではないし、全職員が常に筆談できるような状況にしておくほうが、はるかに効率的と思う。そういうことも考えてやってほしい。

<事務局>

まず、障がい者について知ることから始める、とのことである。また、ホール内でのサインを増やしている。

<委員長>

「JR 逗子駅前へのホール催事に関する告知板」はぜひ実現するよう記してほしい。

<事務局>

「JR 逗子駅前へのホール催事に関する告知板」については、次期指定管理者からも提案されている。ともに取り組んでいく方向で対応したい。

<委員長>

今後の進め方について、事務局から説明をお願いする。

<事務局>

本会議での意見を基に、報告書修正案を事務局で作成し、メールで送付させていただく。確認と修正意見についてお願いしたい。また最終的には委員長に一任ということでよろしいか。

◇◇◇意義なし◇◇◇

10 月末までに教育長への報告の予定である。

(2) その他

<委員長>

本日の会議を通して、意見等あるか。

◇◇◇特になし◇◇◇

平成 30 年度から 7 年間のホールの指定管理者の公募を行い、3 者から応募があったが、現在の指定管理者である逗子文化プラザパートナーズが候補として選定された。これを受けて、先般行われた平成 29 年逗子市議会第 3 回定例会にて承認されたので報告する。

委員の任期について、逗子市文化振興基本計画調査・評価委員会規則第 4 条第 2 項及び第 3 項で、委員の任期は 3 年とし、再任することができる、となっている。

現在の委員の皆様については、平成 29 年度をもって、3 年の任期を終えられる。平成 30 年度以降の、再任もしくは退任については、あらためて個別にご連絡させていただく。

3 閉 会

<事務局>

以上で「平成 29 年度 逗子市文化振興基本計画調査・評価委員会 第 2 回会議」を終了する。

以上